

吉野の月



シリーズ前回191号で紹介した「月」から約1時間後、同じ場所のさらしなな里・吉野地区で、やはり同じ方向の上田方面を、引いて撮った写真です。月が高くなり闇も濃くなって、ちようどカメラの前の棚田に月が映り始めました。この付近の棚田では、所有者有志（吉野醸楽会）が酒米を栽培し、地元の蔵元（長野銘醸）で純米大吟醸を造っています。銘柄は「吉野乃月」。この景色を見ながらいつかお酒も飲んでみたいと思います。。。（「吉野乃月」についてはシリーズ140号をご覧ください）

名月を水に引き入れ棚田酒